

はじめてみる、ちひろの世界。

いわさきちひろ

Chihiro Iwasaki

× 佐藤 卓 = 展

Taku Satoh

Exhibition

展示会期 2014年8月6日(水)～11月3日(月・祝)

主催：ちひろ美術館

協力：佐藤卓デザイン事務所、(株)ライティングプランナーズアソシエーツ

助成：公益財団法人花王芸術・科学財団

後援：絵本学会、こどもの本WAVE、(公社)全国学校図書館協議会、(公社)日本グラフィックデザイナー協会、(一社)日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、(社)日本図書館協会、杉並区教育委員会、中野区、西東京市教育委員会、練馬区

「ロツテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」などの商品デザインや、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」のアートディレクション、「デザインあ」の総合指導などで注目を集めるグラフィックデザイナー・佐藤 卓。佐藤 卓のデザインは、ものの本質を見極め、ものに物語を与え、ものと人とを結びつけます。

2014年はいわさきちひろの没後40年。既成の概念にとらわれず、人に新たなものの見方を提示してきた佐藤卓が、いわさきちひろの絵を今の人たち、特に子どもたちに届くよう展覧会をプロデュースします。



1 佐藤 卓 “風船と舞い上がる少年×「あ」”

私は、東京の練馬区で昭和30年に生まれました。小さな頃、机に向かう勉強が好きではなく、いつも友達と外で遊び回っていました。ちひろの絵を見ていると、そんな小さな頃遊んだ石神井の景色や、昆虫採集をした武蔵野の雑木林、そして野原でバッタを追いかけていた頃のことを思い出します。そして大人になって、まさかちひろ美術館のシンボルマークの仕事が自分ができるようになるとは、思ってもいませんでした。その後携わった私のデザインの仕事に武蔵野の面影は、とても感じられないと思いますが、実は私の中の深いところには、ちひろが描いた世界が確実に存在しているのです。

佐藤 卓

いわさきちひろ (絵本画家)

1918年福井県武生市(現・越前市)に生まれ、東京で育つ。東京府立第六高等女学校卒。藤原行成流の書を学び、絵は岡田三郎助、中谷泰、丸木俊に師事。1949年、紙芝居『お母さんの話』を出版、翌年文部大臣賞受賞。1956年小学館児童文化賞、1961年産経児童出版文化賞、1973年『ことりのくるひ』でポロニーヤ国際児童図書展グラフィック賞等を受賞。子どもを生涯のテーマとして描いた。1974年没。享年55歳。



佐藤 卓 (グラフィックデザイナー)

1979年東京藝術大学デザイン科卒業、1981年同大学院修了、株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所設立。「ロツテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」等の商品デザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「クリンスイ」のブランドデザイン、「武蔵野美術大学 美術館・図書館」のロゴ、サイン及びフアンチャーデザインを手掛ける。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」の企画メンバー及びアートディレクター・「デザインあ」総合指導、21_21 DESIGN SIGHTのディレクターを務める。



2 いわさきちひろ ランドセルをしょって並んで歩く一年生 1966年



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
ちひろ美術館・東京

<http://www.chihiro.jp/>

TEL.03-3995-0772 (業務用)

お問い合わせは、広報担当：原島・松本まで

展示室 1 佐藤 卓のデザイン採集

佐藤 卓のデザインの仕事を、特製の箱のなかに展示します。ロッテクールミントガムのペンギンたちの立体作品も目見えます。



ロッテ キシリトールガム



エスピー食品
スパイス&ハーブシリーズ



明治おいしい牛乳



ちひろ美術館のシンボルマークも佐藤 卓のデザインです。ちひろのポスターや包装紙、Tシャツなどの商品も手がけています。本展にあわせて、手ぬぐい（かまわぬ）のほか、新商品も発売予定です。

ちひろ美術館・シンボルマークについて

ちひろさんの絵のなかでも特に印象的な「ひとみ」をモチーフに、抽象的そして象徴的なシンボルマークを考えることにいたしました。そして、このように中央の小さな円が、上下の形に守られるように支えられている形になりました。この小さな円は、瞳に映る子どもの姿をあらわしていて、それはちひろさんが見守る子どもの姿そのものです。子どもは瞳の中で、囲まれるのではなく、外の世界と左右で繋がっています。外の世界に遊びに行っても、いつも安心できる場所として帰ってくる場所がある。まさに「ちひろ美術館」はそのようなところなのではないだろうかと思うのです。

佐藤 卓

展示室 2 ちひろの線

佐藤 卓は、いわさきちひろの「線」がおもしろいといいます。ここでは、佐藤 卓が選んだちひろのスケッチや線画を展示します。未完成作や、抽象的な線画など、ふだん展示されないことのない作品も多数展示されます。



3 空と家並み 1966年

展示室 3 ちひろの描く子どもたち

いわさきちひろのアトリエのある空間です。ここではちひろの生涯のテーマであった子どもたちや少女を描いた作品を展示します。



4 青いつば広帽子を持つ少女 1969年

5 黄色い傘の少女 1969年

展示室 4 ちひろ × 佐藤 卓の実験室 ちひろと佐藤 卓のコラボレーションの空間です。

佐藤 卓がちひろの絵からインスパイアされたものを、その絵の複製画とともに、特製の箱のなかに展示します。



6 佐藤 卓 “机に向かう少年 × ロッテ キシリトールガム”

ちひろの線画をパターン化し、さまざまに組み合わせることで、新たな作品を生み出します。



* 詳細は、ちひろ美術館ホームページでご案内します。イベント参加費の他、別途入館料が必要です。(高校生以下は入館料無料)

いわさきちひろ×佐藤卓展 関連イベント

● 鼎談 佐藤卓×面出薫×松本猛 “ちひろとデザイン”を語る

グラフィックデザイナーの佐藤卓と、ちひろ美術館の照明も手がけた照明デザイナー・面出薫、ちひろの息子で当館の創設者である松本猛の3人が、ちひろの絵とデザインとの関わりについて話します。

8/30 (土) 17:30~19:00

講師：佐藤卓 (グラフィックデザイナー・公益財団法人いわさきちひろ記念事業団理事)
面出薫 (照明デザイナー・ちひろ美術館・東京副館長)
松本猛 (絵本学会会長・ちひろ美術館常任顧問)

定員：80名 参加費：1000円

* 要申し込み 7/30 (水) 受付開始



7 いわさきちひろ あごに手をおく少女 1970年

● わらべうたあそび

声を出して歌ったり、体を動かしたりしながら、親子で楽しく参加できます。

9/6 (土) 11:00~11:40

講師：服部雅子
(西東京市もぐらの会代表、はとさん文庫主宰)

対象：0~2歳までの乳幼児と保護者

定員：15組30名

参加費：無料

* 要申し込み 8/6 (水) 受付開始

● ちひろ美術館開館記念日 たてもの探検ツアー

9/10 (水) 15:00~15:40

参加費：無料

* 要申し込み 8/10 (日) 受付開始



● 針金造形ワークショップ 8/17 (日)

■ 10:30~12:00 「ころころオブジェをつくろう」

段ボールに針金のレールをつけてビー玉を転がすおもちゃです。
参加費：1600円

■ 14:00~16:30 「特大クワガタをつくろう」

アゴが動く全長30センチのクワガタです。
参加費：2200円

講師：橋寛憲 (造形作家)

対象：小学生~大人

定員：各回親子15組30名 (大人のみの申し込みも可)

* 要申し込み 7/17 (木) 受付開始



● ちひろの水彩技法 ワークショップ

水彩絵の具のにじみを体験する人気のワークショップ。

今回は、キーホルダーを作ります。

8/24 (日) 10:30~

対象：5歳~大人

定員：先着150名 参加費：300円

● ファミリー ギャラリートーク

ちひろの絵を対話しながら鑑賞します。ご家族でご参加ください。

8/23 (土) 14:00~ * 参加自由、無料

● ガーデントーク ちひろの庭の花めぐり

「ちひろの庭」や展示室で、ちひろが愛した草花などのエピソードを紹介します。

10/5 (日) 14:00~14:30

* 参加自由、無料

● 松本猛ギャラリートーク

母・ちひろとの思い出や展示のみどころなどをお話します。

10/19 (日) 14:00~ * 参加自由、無料

講師：松本猛 (絵本学会会長・ちひろ美術館常任顧問)

● ギャラリートーク

毎月第1・3土曜日 14:00~ * 参加自由、無料

● えほんのじかん

協力：NCBN (ねりま子どもと本ネットワーク)

毎月第2・4土曜日 11:00~

* 参加自由、無料

● 親業講演会

「親子の心が通い合う、魔法のコミュニケーション術」

いい親でいたいのに、親の言うことを聞かない子どもをつい怒ってしまう、子どもの気持ちがわからない、親の気持ちが伝わらない...そんな悩みはありませんか?少しの工夫で今日からもっと楽しい親子関係を築くことができます。

9/18 (木) 10:30~12:30

講師：田中満智子 (親業訓練協会インストラクター)

定員：35名 参加費：500円

* 要申し込み 8/18 (月) 受付開始

● おもちゃのひろば

10/26 (日) 10:30~12:00

定員：10組20名 参加費：無料

対象：3歳以上の未就学児とその保護者

* 要申し込み 9/26 (金) 受付開始



< 次回展示予告 >

2014年11月6日(木)~2015年1月31日(土)

< 企画展 > 夢二からちひろへ
- 子どもの本の先駆者たち -



いわさきちひろ
ぶどうを持つ少女
1973年

- 展示会期... 2014年8月6日(水)~11月3日(月・祝)
- 開館時間... 10:00~17:00(入館は閉館の30分前まで)
- 休館日... 月曜日 (祝休日は開館、翌平日休館。8/10~20は無休。)
- 入館料... 大人800円/高校生以下無料

団体(有料入館者20名以上*)、65歳以上の方、学生証をお持ちの方は100円引/障害者手帳ご提示の方は半額、介添えの方は1名まで無料/視覚障害のある方は無料/年間パスポート2500円

* ちひろ没後40年の2014年に限り、有料入館者10名以上から

- 交通... ○ 西武新宿線上井草駅下車徒歩7分
- JR中央線荻窪駅より西武バス石神井公園駅行き(荻14)上井草駅入口下車徒歩5分
- 西武池袋線石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(荻14)上井草駅入口下車徒歩5分
- 駐車場あり(乗用車3台・身障者用1台)



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
ちひろ美術館・東京

<http://www.chihiro.jp/>

お問い合わせは、広報担当：原島・松本まで

〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2 テレホンガイド 03-3995-3001 03-3995-0612(代表) FAX 03-3995-0680

